

西谷コミュニティだより

第29号

平成15年12月27日 発行
 発行 西谷コミュニティ
 (西谷地区まちづくり協議会)
 編集 広報部会

新年あけまして

おめでとうございます

「じゃいませ」

西谷地区まちづくり協議会

会長 清水 勲

「力を結集して地域の活性化を」

西谷地区まちづくり協議会は発足して10年目を迎えます。地域の皆様のご理解とご協力に支えられ、安心して安全な地域づくりをキーワードとして環境、道路(拡幅・改修・歩道・通学路)問題に積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

「西谷の自然と環境を守る」を合言葉に産業廃棄物に対する申し合わせを再徹底しています。これを後押しするように「県条例」が施行されました。産業廃棄物や家電製品を含む粗大ゴミの不法投棄防止には県・市行政との連携をより一層密にしながら皆様と共に地域を挙げて取り組んでまいりたいと考えております。

「通学路」については大池(宮の前)橋間の歩道工事及び大池の交差点付近の工事が完了して供用を始めております。

念願の仮称西谷住民センターの建設は、プロポーザル方式による設計業者の選考も終わりました。いよいよ、宝塚市、地元、設計業者の三者による協議により住民の想いを基本設計に盛り込んでいく段階に入ってきました。地域の核となる施設として住民が集い、楽しみ、地域外の人々と交流が活発になり当地域が活性化できることを目指しています。完成は平成17年夏頃になる予定です。

これからも各種団体と協力して、若い方々が参加しやすい場づくりや健康づくり、生きがいづくり、地域で活躍できる場づくりとホームページを含めた情報活用の推進に努力してまいります。

今後、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますと共に皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。



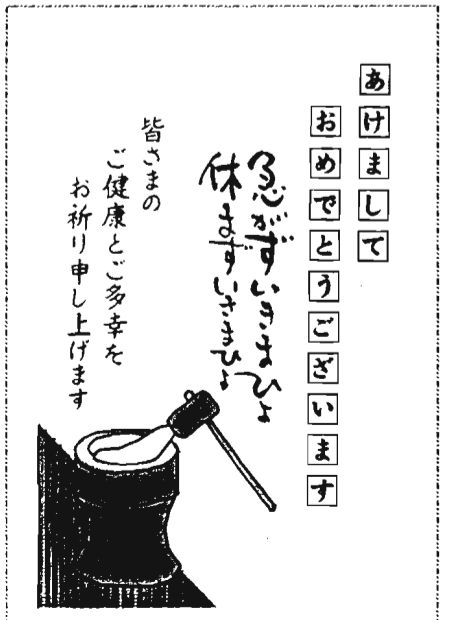
平成4年生まれ 馬形 さやか (境野)

謹賀新年
 昨年は農作業に忙かしくお水に毎日いた、今年はおせらず、無理せず目標に安全でおいしい野菜づくりに挑戦していただきます。

昭和19年生まれ 福中 利彦 (西部)

謹賀新年
 幸多き春を迎えたいと、心よりお慶び申し上げます。心素の御厚情に感謝し、皆様への健康をお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

大正9年生まれ 南 なを糸 (下佐曾利)



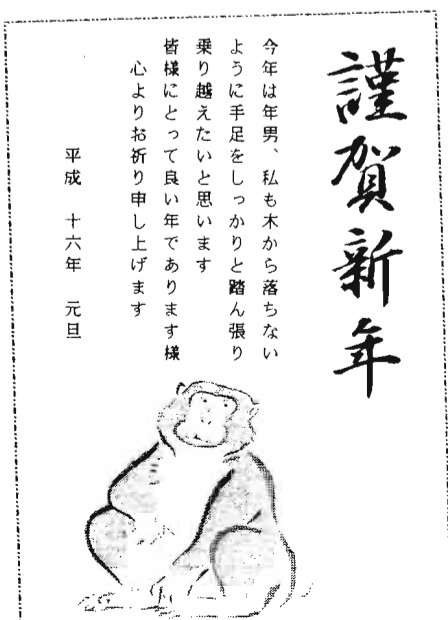
昭和43年生まれ 松本 めぐみ (玉瀬)



昭和55年生まれ 龍見 聡子 (中部)

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
 楽しいお正月を迎えたいと思っておりますが、私も申年を何回か迎えたが、今年は一層健康に注意して、毎日笑いながら、皆に迷惑を掛けず、胸を張って心身ともに申年を迎えたいと思っております。
 皆様のご健康とご多幸をお祈り致します。
 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
 (2004年) 平成十六年申年元旦 稲葉八重子

昭和7年生まれ 稲葉 八重子 (中部)



昭和31年生まれ 平井 信也 (中部)

平成 十六年 元旦

元気印の仲間たち

(25)

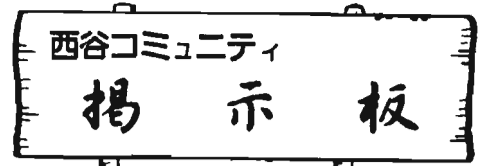
「早い！早い！のが特徴ですね。早朝5時には出荷されています。やってよかったですねあ……」と思っていることは、一年に3回いや2回もお出合いしなかった方と、毎週朝市で顔を合わせ、野菜のことは勿論のこと、色々と教えていただく事が多いことです。

誰となく、ポットをさげてこれら暖かいお茶をいただく、まさに我々の「いいい」の場でもあるのです。

長谷朝市会は、開設平成10年7月といいますが、もうまる6年を経過したことになるのでしうかね。先輩の切畑朝市さんの資料を参考にさせていただき、以来会員が話し合いながら今日に至っております。あちこちにライバルが現れ、普通にやっていたのではダメということで、それぞれ個々に工夫されています。細かくは直接朝市にお越しください。

長谷朝市

「新鮮野菜直売所」



“がんばってます”

西谷地域ふれあいの会
西谷地域ふれあいの会は、昭和56年地域住民と警察の交流を図るパイプ役として、地域の安全と安心に寄与することを目的として全国で作られた組織で、平成5年から西谷でも各地区1名と田園バス・西谷郵便局の計15名で活動しています。

活動内容は、年間事業として夏場夜間に少年非行防止巡回、ごみ不法投棄防止看板の設置及び清掃等の管理、登下校児童の安全確保のため事故防止垂れ幕の設置・危険な交差点への「善意の旗」の取り付け、松茸山入山禁止看板の設置及び盗難防止の為の巡回等を行っております。

また、平成14年からは、田園バスの協力を得てバスの後ろに看板（「西谷の自然と環境を守ろう」）等を設置しました。

西谷ふれあいの会は、これからも地域の安心と安全を支えるため会員一同頑張っており、ご支援・ご協力をお願いします。

会長 前田 正美



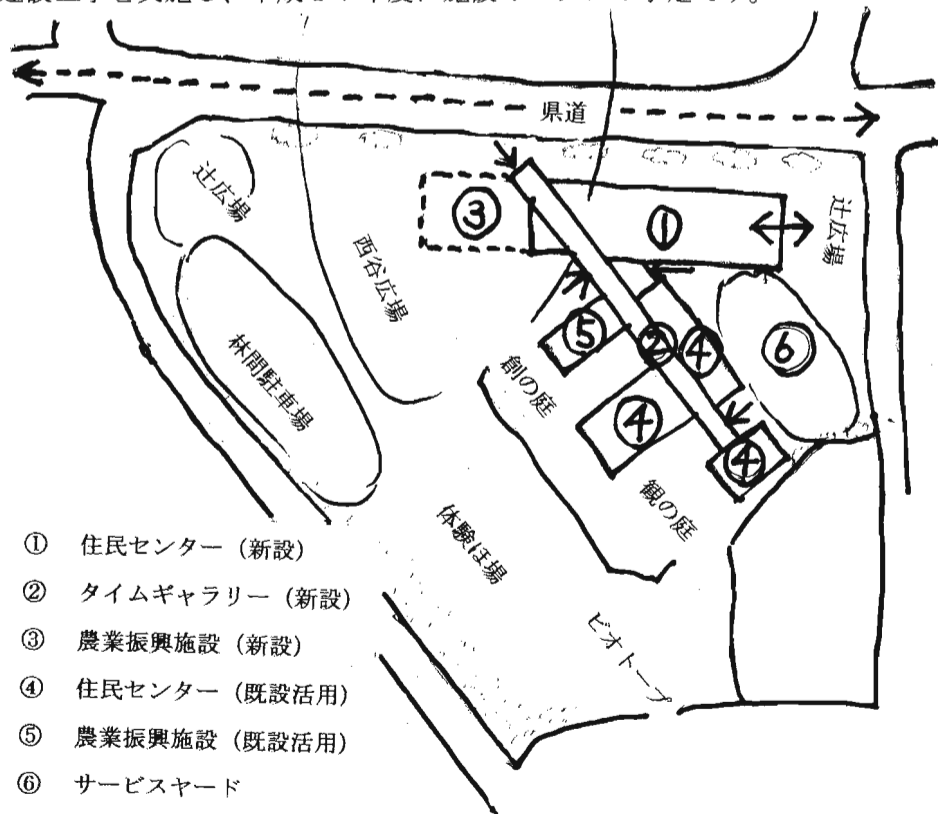
◇ 兵庫のNOSAIの訪問を受け、ホームページに掲載していただいています。

(仮称)西谷住民センターなどの設計に着手 (設計者が決まる)

市では、(仮称)西谷住民センターや農業振興施設の整備のため、事業の基本・実施設計業務委託について、公募型プロポーザル(提案)方式により、広く設計提案を募集し、設計者を選定しました。今後、提案の基本的な考え方を基に、住民の皆さんの意見を伺いながら具体的な設計を進めていきます。基本・実施設計の期間 平成16年6月30日まで(予定)。平成16年度に建設工事を実施し、平成17年度に施設オープン(予定)です。

「選定された提案の特徴」

- ◇ 県道に沿った敷地の北西側に住民センターと農業振興施設の新築部分をコンパクトに配置し、東側の龍見邸を保存活用しタイムギャラリーと呼ぶ通路をつなぎ、新しい施設と保存活用する施設を一体的に利用できるようにすることで、自然休養村センター等既存施設も含め、使いやすく管理のしやすい施設配置とする。
- ◇ 敷地南側は、広場、林間駐車場、散策路等のオープンスペースとし、広場はイベント等が開催できる地域活動のシンボルとする。
- ◇ 住民センターの新築部分には、多目的ホール、会議室、事務室等を配置する。農業振興施設の新築部分には木造の上屋によるオープンな農産物販売所等を整備する。
- ◇ 龍見邸は耐震補強を行った上、母屋の和室をお茶、お花、民謡等の出来るカルチャーゾーンとして整備し、倉庫等の付属屋は調理実習室等の生活工房ゾーン等として整備活用する。庭園、白壁は保存し、和室からの眺望を確保する。
- ◇ タイムギャラリーは、新旧建物をつなぎ、「人と光と風の通路」となり展示など地域の情報発信の場とする。冬は太陽熱による蓄熱放射暖房、夏は自然通風による涼房装置として活用する。



- ① 住民センター (新設)
- ② タイムギャラリー (新設)
- ③ 農業振興施設 (新設)
- ④ 住民センター (既設活用)
- ⑤ 農業振興施設 (既設活用)
- ⑥ サービスヤード

まちづくり総合フォーラム

「誇りあるわがまちを求めて」

日時 2月8日(日) PM1:30~

場所 ソリオホール

国保診療所に池田先生着任

平成16年1月6日から始まります。

診察日 月・火・水・金 午前9:00~午後5:00

午後は予約診療 往診

池田先生は兵庫医大に入局され、県立成人病センター大阪市内の病院でキャリアを積み、内科だけでなく救急部門にも携われ経験豊富な先生です。